

インバーター発電機

かんたんガイド

GV-18EC

本書は日々の使用のための始動方法や取り扱いのポイントを記載しています。必ず別冊の取扱説明書をお読みのうえ、製品を正しくご使用ください。改良のため、予告なく仕様を変更する場合がございます。

製品の修理に関するお問い合わせは...**工進修理受付窓口**へ

0120-987-386

平日：9:00～17:00

株式会社 **工進**

製品に関するお問い合わせは...**お客様相談窓口**へ

キョウトのコーシン


0120-075-540

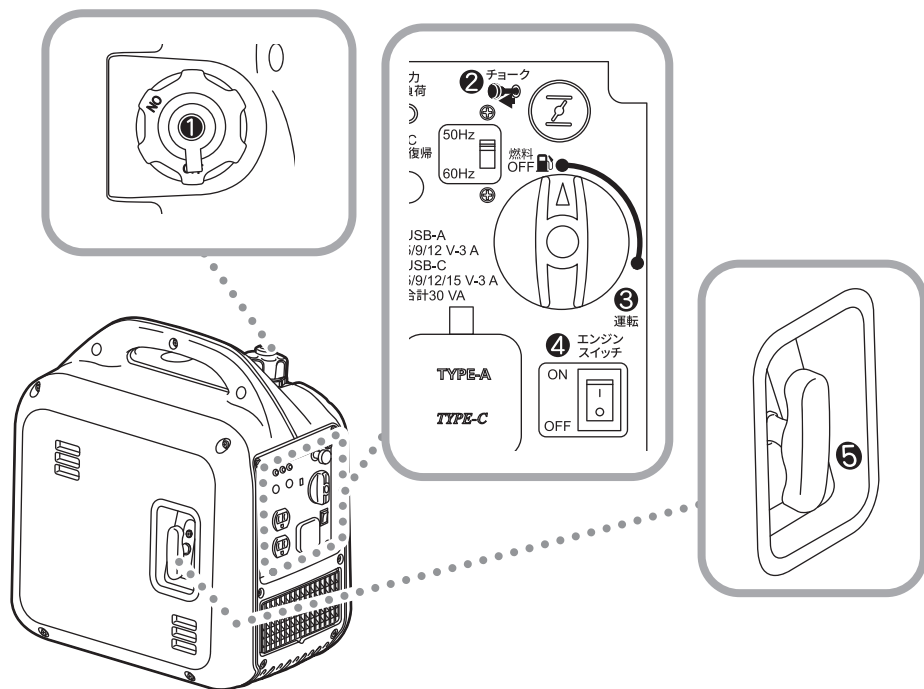
会社休業日・土日祝祭日を除く。
受付時間に変更がある場合は、
弊社ウェブサイトにてご案内します。

【個人情報のお取り扱いについて】

お客様の個人情報保護方針は、弊社ウェブサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

本体の「手順番号」について

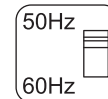
手順番号①～⑤の順番に操作することで、発電機に慣れていない方も迷わずエンジンをかけることができます。（裏面参照）



運転前の点検

エンジンスイッチ(手順番号④)を「OFF」にしてから行ってください。

1 (交流使用時)周波数切替スイッチを、使用する接続機器の周波数に合わせる

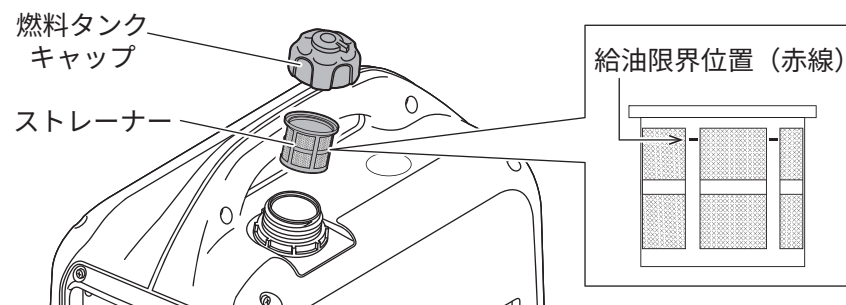


接続機器が
アース付きプラグの場合

必ずアース端子を接続する

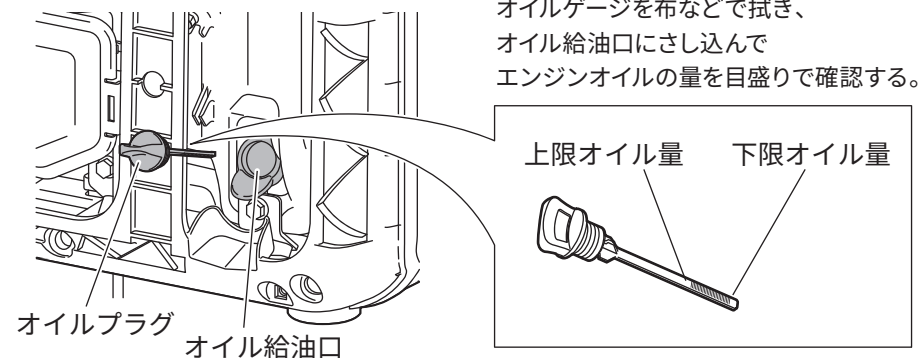
※詳細は取扱説明書をご参照ください。

2 ガソリンをキャップ内部のストレーナーにある給油限界位置(赤線)を超えないようにゆっくりと給油する


火気厳禁

使用燃料：無鉛ガソリン(自動車用レギュラーガソリン)
燃料タンク容量：3.8 L

3 メンテナンスカバー、オイルプラグを外して、エンジンオイルを給油する



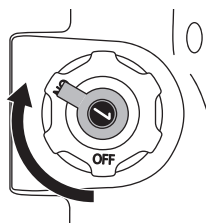
オイルゲージを布などで拭き、
オイル給油口にさし込んで
エンジンオイルの量を目盛りで確認する。

推奨オイル：4サイクル用エンジンオイルSE級以上
SAE10W-30
エンジンオイル規定量：0.4 L

発電機(エンジン)の始動

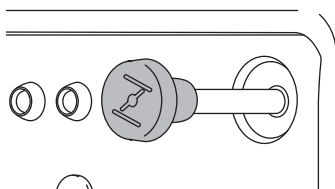
先に裏面をご確認のうえ、始動を行ってください。

- 1** 燃料タンク
キャップつまみを
「ON」にする

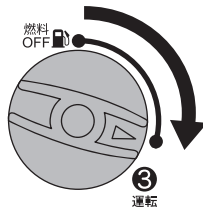


- 2** チョークノブを引いて始動の
位置にする

エンジンが温まっている場合や夏期は
引かず運転の位置にする



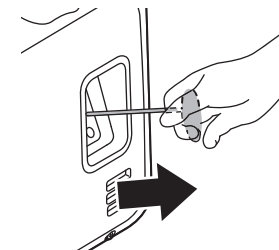
- 3** 燃料コックを
「運転」にする



- 4** エンジンスイッチを「ON」に
する

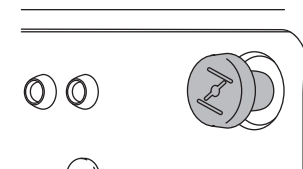


- 5** リコイルスターターグリップを
引いて重くなる場所を探して、
重くなったところから勢いよく引く



- 6** 始動したらリコイルスターター
グリップをゆっくり元の位置に戻す

- 7** エンジンの回転が安定したら
チョークノブを徐々に運転の位置に
押し戻して、暖気運転を行う



電気の取り出し

- | | |
|--|------------------------|
| 1 出力過負荷警告ランプが緑色に
点灯していることを確認する | 3 本機にプラグをさし込む |
| 2 接続機器のスイッチが切れて
いることを確認する | 4 接続機器のスイッチを入れる |

発電機(エンジン)を止める場合は

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1 接続機器のスイッチを切る | 4 エンジンスイッチを「OFF」にする |
| 2 プラグをコンセントや USB 端子から抜く | 5 エンジンが充分に冷えてから
燃料タンクキャップつまみを
「OFF」にする |
| 3 燃料コックを「燃料 OFF」の位置にする | |